

《専門教育科目 保育士資格関連科目 保育の本質・目的》

科目名	保育者論				
担当者氏名	原田 邦子、村上 優子、豊川 まや				
授業方法	講義	単位 卒業の必修・選択	2・選択	開講年次・開講期	2年・前期
科目 / 施行規則に定める 科目区分又は事項等	(保) - 保育の本質・目的に関する科目				

《授業の概要》

乳幼児期は、人の生涯で最も成長・発達が著しく、また人間形成の基礎を培う重要な時期である。本授業ではこの時期に乳幼児に関わる専門職としての保育者のあり方について考える。具体的には、保育者の倫理観に裏付けられる役割や制度的な位置づけ、専門職として必要な知識・技術、保育者に求められる資質や能力について概説する。又、保護者の子育て支援が保育者の役割であることや、地域社会や専門機関との協働や連携について、事例の考察やグループワーク等で意見交流を行う。今、保育者に大きな社会的役割と専門性が求められており、日々の努力と研鑽が必要であるが、子どもの成長に出会う感動と喜びも大きい。この授業を通して保育者になることへのきたいと意欲を高める。

《授業の到達目標》

1. 保育者の役割と倫理について理解し、自己課題の意識を持ち課題に取り組む。
2. 保育士の制度的な位置づけを理解する。
3. 保育士の専門性について考察し、議論する習慣と力を身につける。
4. 保育者の協働について理解して協同的に課題設定し、思考する習慣と力を身につける。
5. 保育者の専門的成長について理解し、職業人としての意欲や態度を持つ。

《成績評価の方法》

課題（レポート、ワークシート）60%、小テスト30%、平常点（受講態度、グループワークへの参加度）10%

《参考図書》

適宜資料を配付

《教科書》

『保育者論』 子どもと共に育ちあうエピソード保育者論（みらい）、『保育所保育指針解説書』（フレーベル館）

《科目番号 / 担当形態 / 免許資格の必修区分 / 備考》

科目番号：A08
 担当形態：クラス分け
 幼稚園教諭：・
 保育士：必修
 備考：アクティブラーニング実施

《担当教員の業務経験と授業の関連》

保育所における保育士、保育所長、区役所における子育て支援業務などの業務経験をもとに、保育者論について講義を行う。

《授業計画》

週	テーマ	学習内容 / 学習課題【予習復習・時間】
1	オリエンテーション	授業内容・進め方について概説する/社会の変化と保育者の課題について考える/授業概要を熟読して、内容を確認しておく【30分】
2	保育者とは(1)	保育者に求められる資質について学ぶ/日常で見かけた親子のかかわる様子を観察して記録する【30分】
3	保育者とは(2)	保育者の役割と倫理について理解する/日常で見かけた親子のかかわる様子を観察して記録する【30分】
4	保育士の制度的位置づけ	保育士の資格・要件について学び、責務について考える/日常で見かけた親子のかかわる様子を観察して記録する【30分】
5	保育士の専門性(1)	養護と教育が一体的に展開される保育の実際について学ぶ/親子のかかわりエピソードを整理してワークシートを作成し、提出に備える【30分】
6	保育士の専門性(2)	一人一人のニーズに応じた援助について考える/実習体験を振り返る グループワークで討議した内容を整理する【30分】
7	保育士の専門性(3)	子どもが育つ環境を理解し、多様化する保育について考える/教科書・授業資料を熟読する【30分】
8	保育士の専門性(4)	子育ての現状を理解し、保育者としての役割を考える/教科書・授業資料を熟読する【30分】
9	保育士の専門性(5)	保育実践場面での必要な知識・技術・判断について学ぶ/保育実践場面でのビデオを視聴して、実習体験を振り返る【30分】
10	保育士の専門性(6)	保護者支援の視点と実際について学ぶ/教科書・授業資料を熟読する【30分】
11	保育者の協働(1)	地域社会に求められる子育て支援者としての役割を理解する/教科書・授業資料を熟読する【30分】
12	保育者の協働(3)	専門機関及び専門機関との連携・保育者の資質向上における協働について理解する/実習体験を思い出し、理解を深める【30分】
13	保育者の専門職的成長	専門性と資質を高める保育の省察と自己評価、研修について学ぶ/教科書・授業資料を熟読する【30分】
14	保育者の協働(2)	【課題研究】子育てにかかわる新聞記事やニュースをもとに考察する/収集した記事やニュース【90分】
15	まとめ	【課題研究】授業全体の学びを振り返り総括する/自分の目指す保育者像を思い描く【90分】